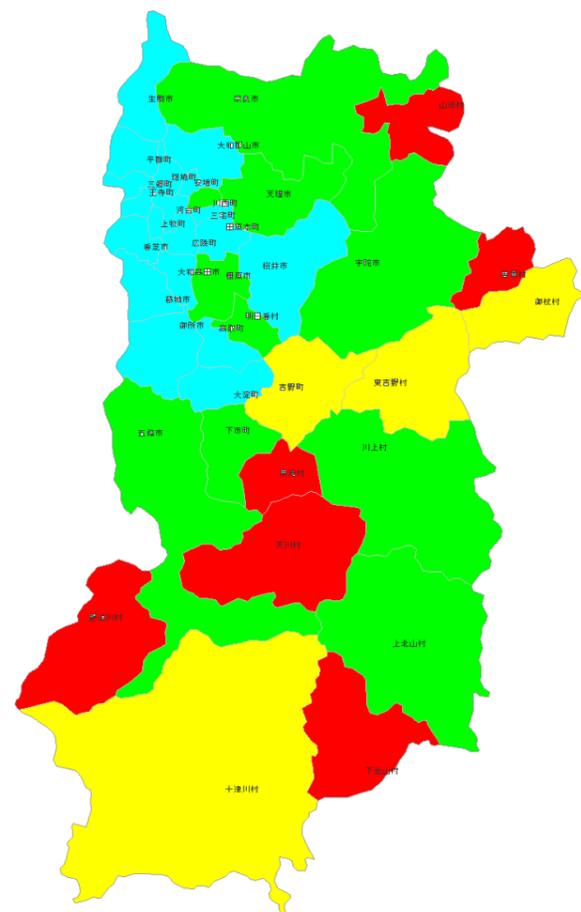


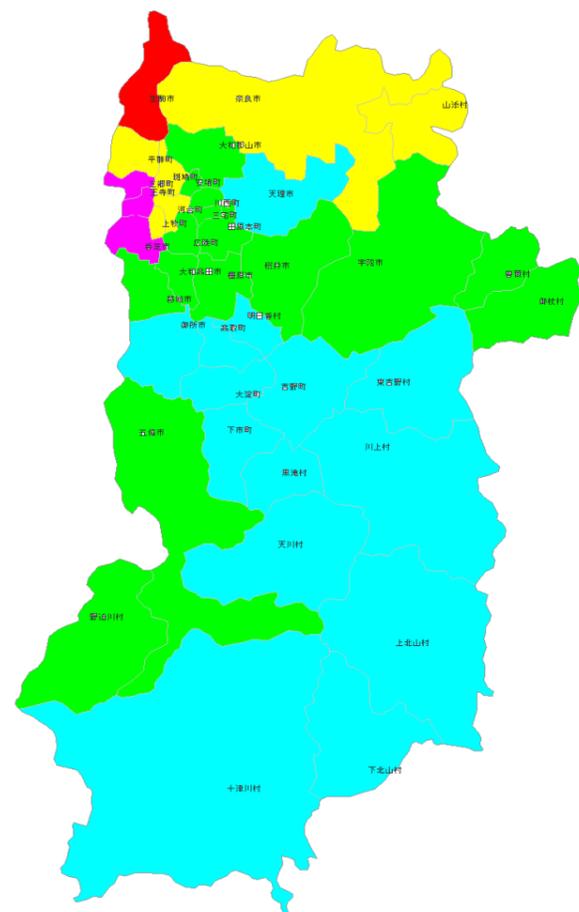
市町村別の現状（女性の就労状況）

【女性の就業率（H22 20～59歳）】

【女性の県外就業率（H22 15歳以上）】

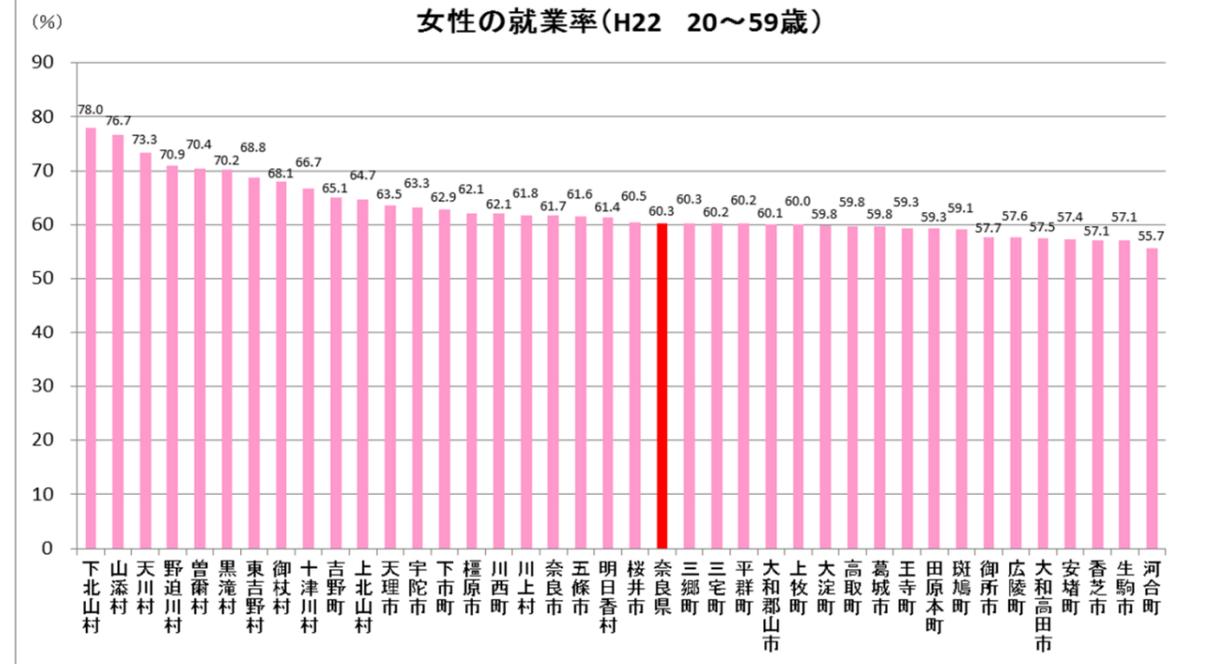


70%以上  
65%以上70%未満  
奈良県平均60.3%以上65%未満  
奈良県平均60.3%未満

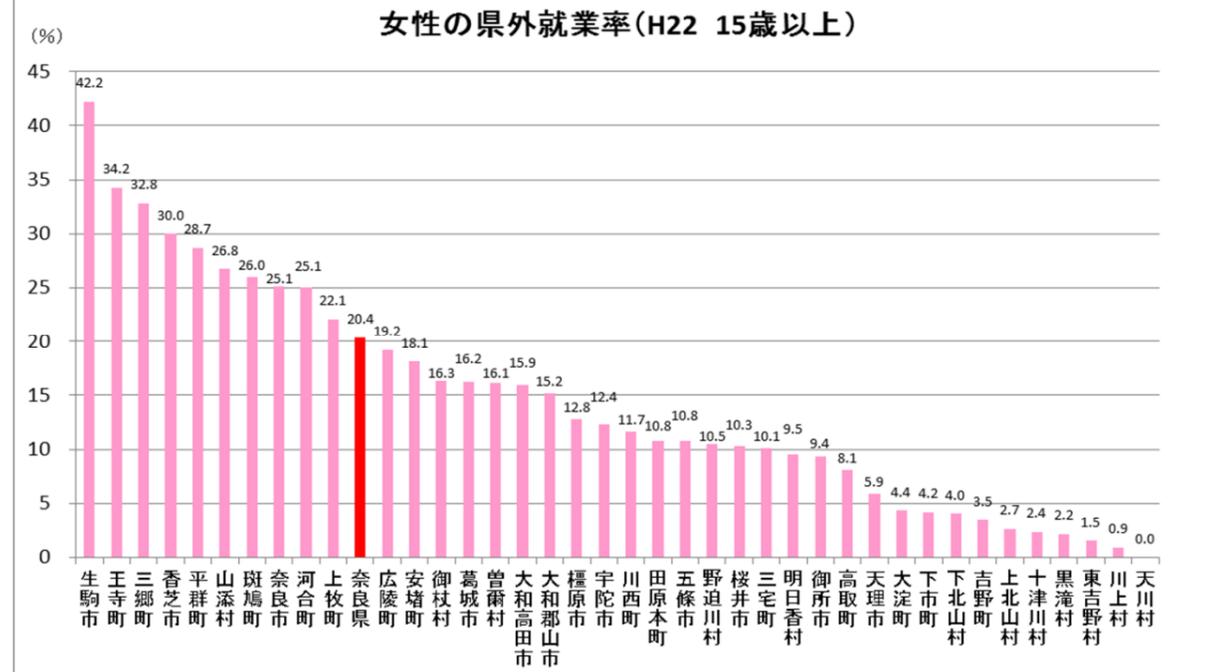


40%以上  
30%以上40%未満  
奈良県平均20.4%以上30%未満  
10%以上奈良県平均20.4%未満  
10%未満

女性の就業率(H22 20～59歳)



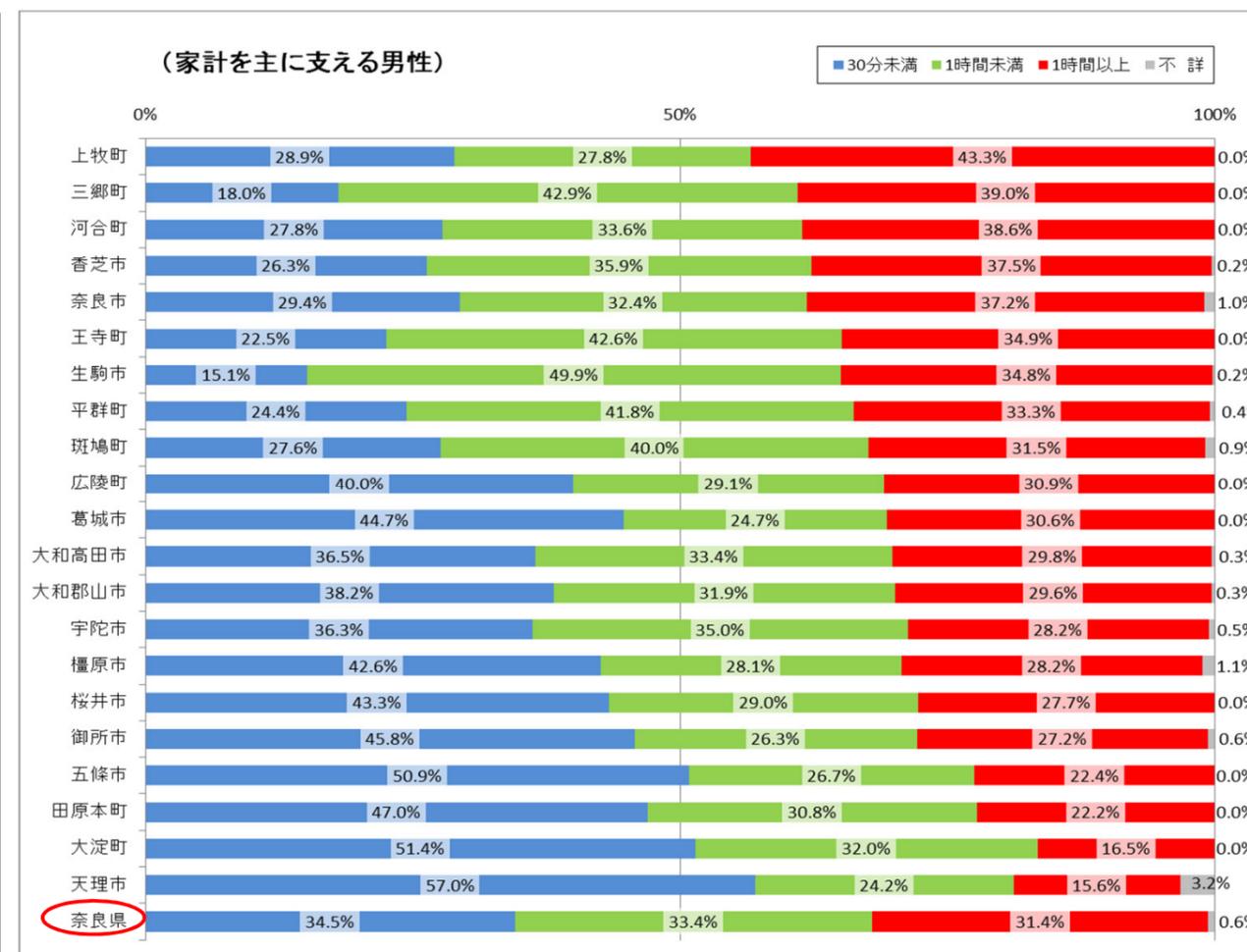
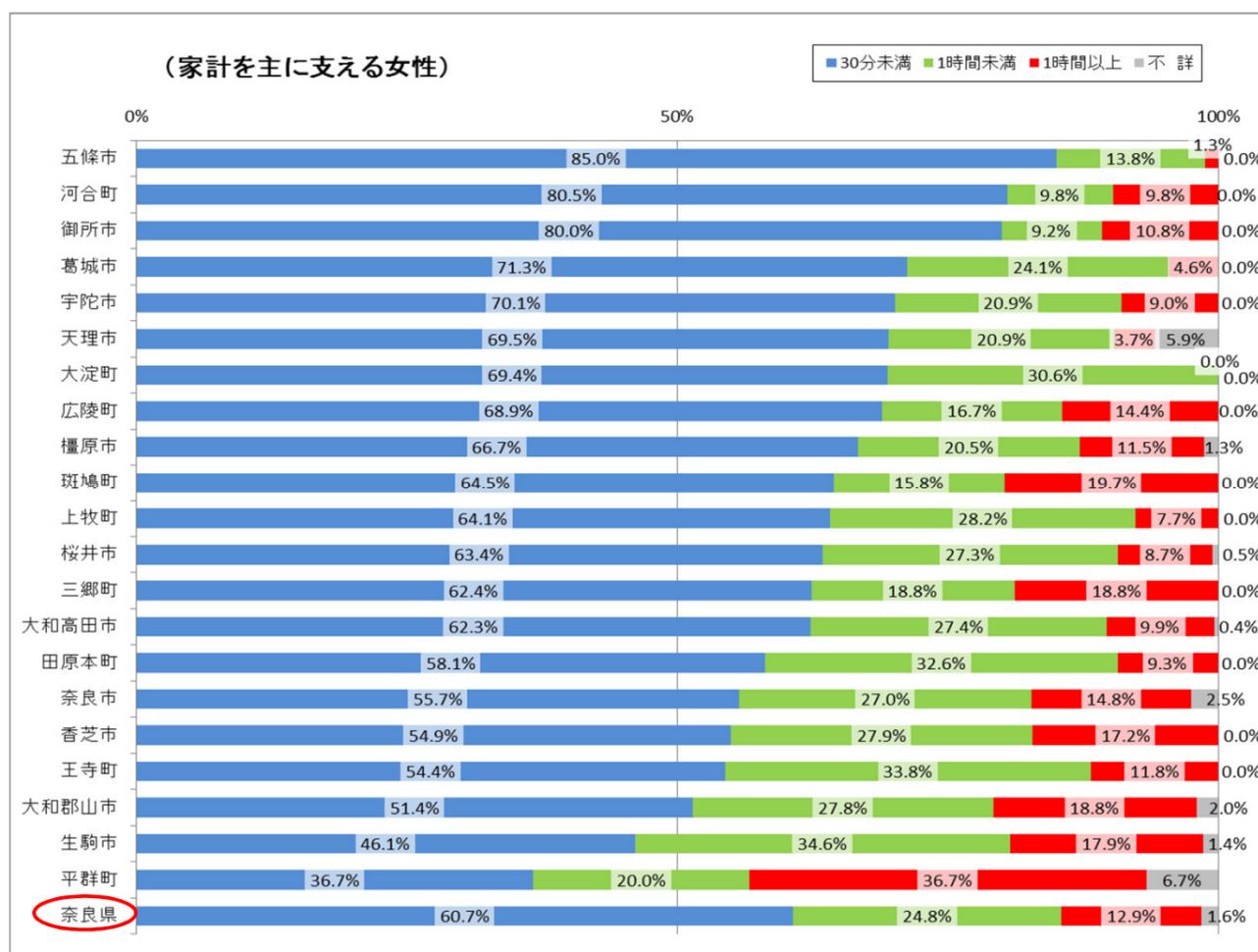
女性の県外就業率(H22 15歳以上)



・女性の就業率（20～59歳）は県南部、東部で高く、県北西部では県平均を下回っている。

・女性の県外就業率（15歳以上）は県北西部で高く、特に生駒市、次いで王寺町、三郷町、香芝市が高い。

### 市町村別の現状（雇用者世帯の通勤時間）



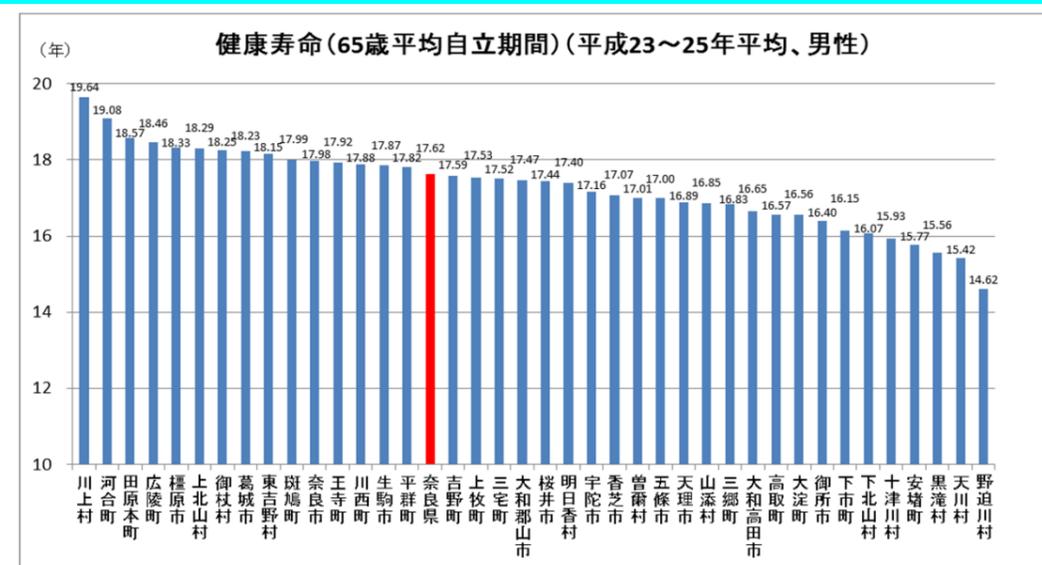
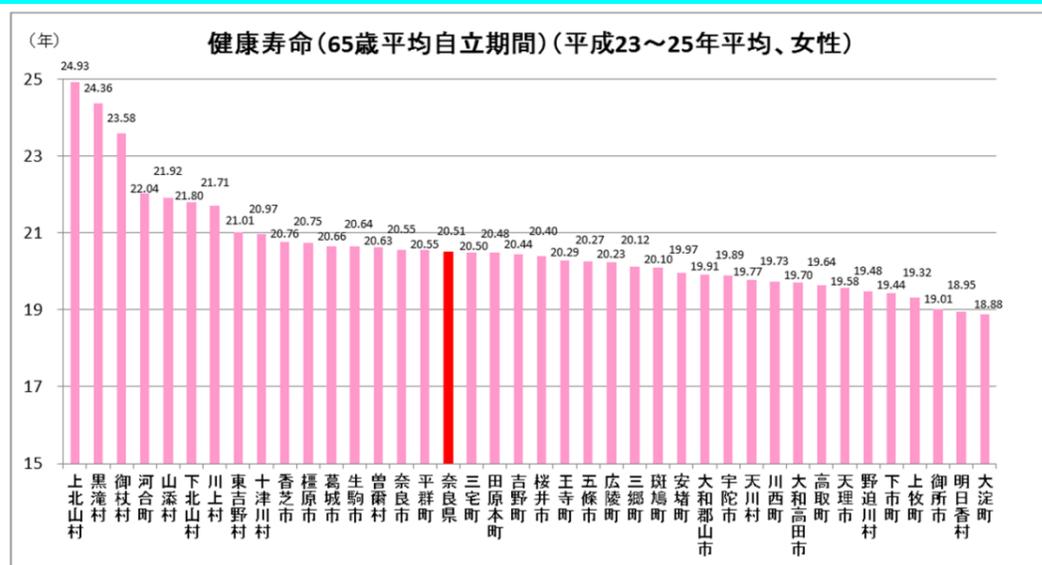
注：調査集計対象は人口1万人以上の市町村  
家計を主に支える者が雇用者である場合の通勤時間

出典：平成25年住宅・土地統計（総務省統計局）

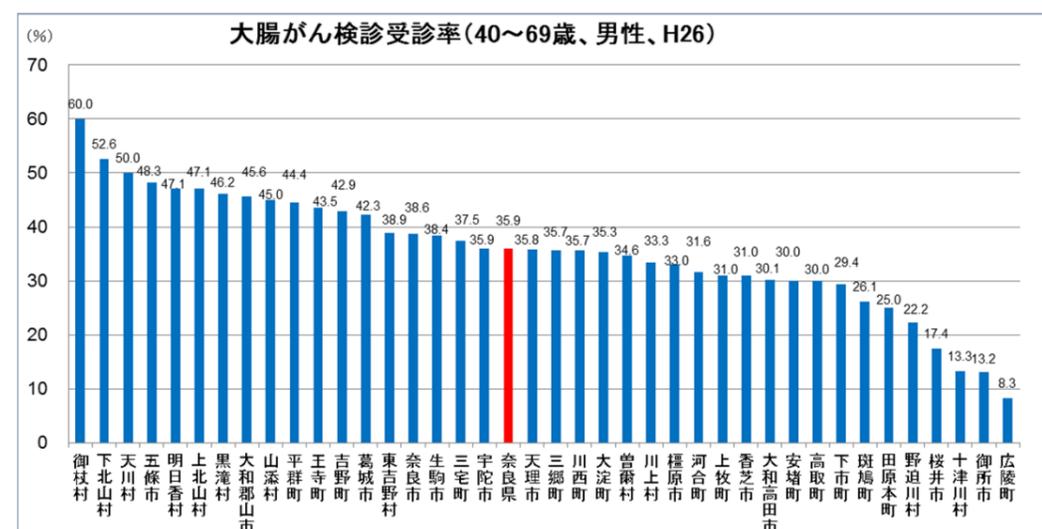
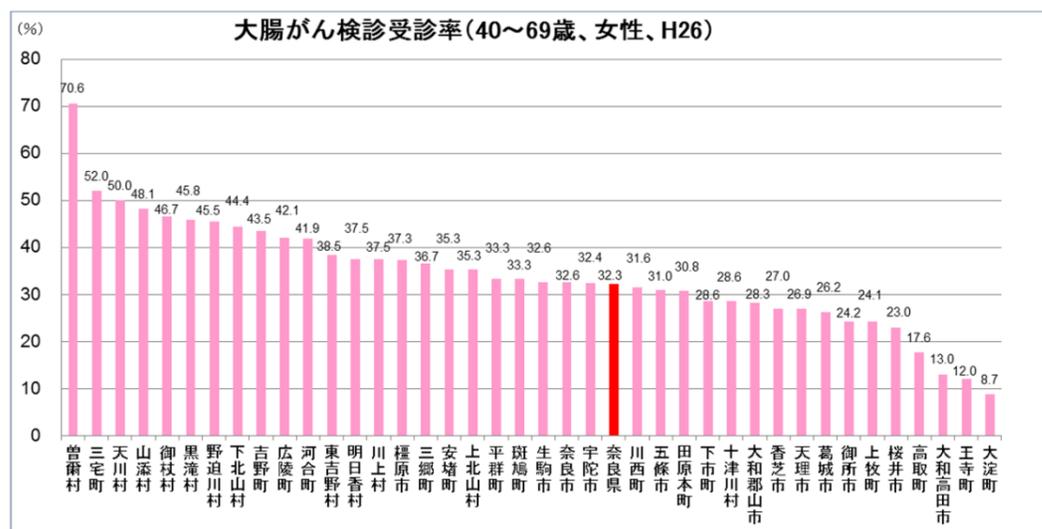
・女性の通勤時間「30分未満」の割合は、五條市が最も高く、次いで河合町、御所市が高い。また、女性の通勤時間「1時間以上」の割合は、平群町が最も高い。

・男性の通勤時間「1時間以上」の割合は、上牧町が最も高く、次いで大阪に近い県北西部の市町が高い。また、男性の通勤時間「30分未満」の割合は、天理市が最も高い。

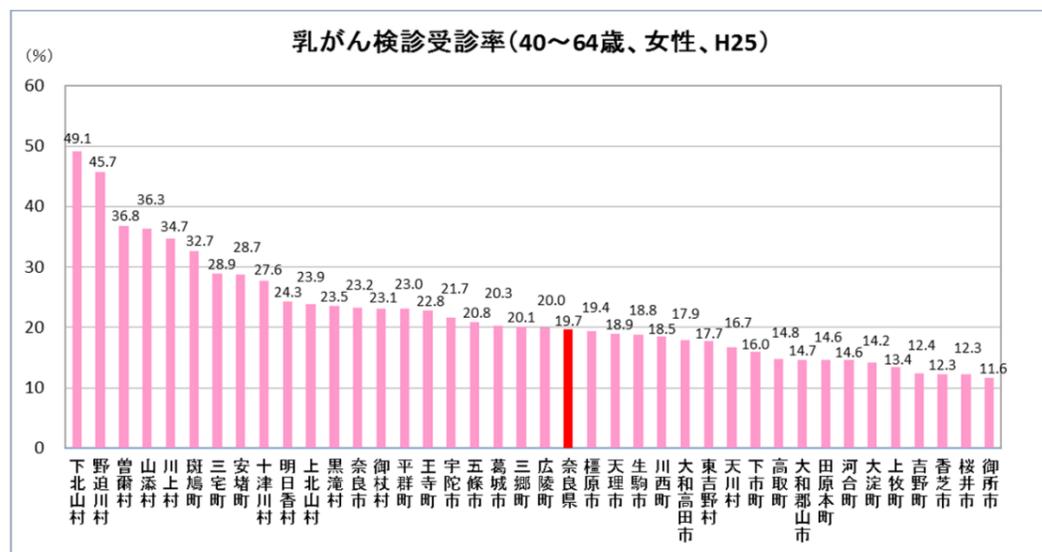
## 市町村別の現状（健康）



出典：健康づくり推進課算出



出典：なら健康長寿基礎調査



- 健康寿命は市町村による差が大きく、女性の健康寿命は上北山村が最も高く、次いで黒滝村、御杖村が高い。
- 大腸がん、乳がん検診受診率は市町村による差が大きく、女性の大腸がん受診率は曾爾市が最も高く、乳がん受診率は下北山村が最も高い。